

科目名	地域健康・公衆衛生看護学演習 Community Health Systems Nursing Seminar
科目番号	01EA201
授業形態	演習(100%)
標準履修年次	1年次
実施学期・曜時限等	秋AB 月曜2・3時限
実施場所	共同利用棟B206
単位数	2単位
担当教員名	山海 知子 Tomoko Sankai 大宮 朋子 Tomoko Oomiya 出口 奈緒子 Naoko Deguchi
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント(TA)	
オフィスアワー等	オフィスアワーは特に定めませんが、事前連絡をしてから訪問すること
授業の到達目標 (学習成果)	1. 学術雑誌やon lineの検索システムを用い、最新の論文の中から必要な該当論文を選ぶことができる。 2. 選んだ論文をクリティークし、定められた時間内にその概要を他の学生に説明できる。 3. 他の学生が選んだ論文を事前に読みクリティークを理解し、当該研究の意義について討論できる。 4. 論文の歴史的今日的意義および課題を説明することができる。
他の授業科目との関連	地域健康・公衆衛生看護学特論
履修条件	地域健康・公衆衛生看護学特論の単位を修得済みの者
授業概要	地域で生活する人びとの健康課題とそれに対応する地域での具体的な看護活動に関する課題と動向を把握するために、臨地の場での実践および国内外の文献を講読し、人々の健康を維持増進するためのよりよい実践方法や研究への適用の可能性について科学的根拠とともに探求させる。
キーワード	公衆衛生看護実践(Public health nursing practice)、公衆衛生看護研究(Public health nursing research)、根拠に基づく公衆衛生看護(evidence-based public health nursing)
授業計画	1. 10/7 地域健康システム看護学演習のねらいとすすめ方 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 2. 10/7 公衆衛生看護学における研究と実践 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 3. 10/18(金) 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (1) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 4. 10/18(金) 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (2) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 5. 10/21 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (3) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 6. 10/21 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (4) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 7. 10/28 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (5) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 8. 10/28 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (6) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 9. 11/11 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (7) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 10. 11/11 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (8) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 11. 11/18 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (9) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 12. 11/18 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (10) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 13. 11/25 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (11) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子 14. 11/25 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (12) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子

	<p>15. 12/2 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (13) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p> <p>16. 12/2 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (14) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p> <p>17. 12/9 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (15) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p> <p>18. 12/9 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (16) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p> <p>19. 12/16 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (17) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p> <p>20. 12/16 公衆衛生看護研究論文のクリティーク (18) 山海 知子・大宮 朋子・出口 奈緒子</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	<p>演習 30時間</p> <p>自らの担当するクリティーク論文はもちろんであるが、他の受講生のクリティーク論文を熟読し、疑問点等を整理して授業に望むこと</p>
成績評価方法	<p>2/3以上の出席を単位取得の要件とし、最終評価がC以上をもって単位を認定する。</p> <p>&lt;評価方法と評価配分&gt;</p> <p>担当回のクリティークレポート60%, 課題レポート40% レポート課題:公衆衛生看護研究における課題について論述してください。</p> <p>提出期限:12月31日</p> <p>&lt;評価基準&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公衆衛生看護研究における適切な問題を設定できる。</li> <li>2. 公衆衛生看護研究における設定した問題の背景を説明できる。</li> <li>3. 設定した問題に対してどのような課題があるのかを指摘できる。</li> <li>4. その解決策について、先行研究がどのように述べているかを挙げるができる。</li> <li>5. 既存の意見をふまえて、自らの考えを述べるができる。</li> </ol> <p>&lt;評価基準&gt;</p> <p>A+: 上記1～5を自身で達成できる。 A: 上記1～5をほぼ自身で達成できる。</p> <p>B: 上記1～5を教員の指導を受けながら達成できる。 C: 上記1～5を教員の指導を受けながら概ね達成できる。 D: 上記1～5について教員の指導のもとでも達成できない。</p>
教材・参考文献・配布資料等	随時提示する
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	遅刻、途中退出、やむを得ず欠席する場合は事前に必ず連絡をすること